

令和 5 年 8 月吉日

一般社団法人岡山経済同友会
会員各位

BeLive(ビーリーブ)実行委員会
実行委員長 梶谷 俊介

「第 4 回 BeLive」プロジェクト ご協賛のお願い

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私ども BeLive 実行委員会では、別紙のとおり、岡山の持続可能な発展の一助になればと願い、高校生が取り組む SDGs の活動を企業様とともに力を合わせ、サポートを行う「BeLive」プロジェクトを今年度も開催いたします。メインとなるプレゼンテーションイベントだけでなく、年間(令和5年4月1日～令和6年3月31日)を通して、サブイベントを複数回開催し、高校生・高校教員と企業が関わり合う機会を設け、ともに SDGs に関する課題に挑むことをサポートし、取組の深化へと伴走していきます。

つきましては、事業の趣旨をご理解いただきまして、ご協賛を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬白

記

【ご協賛について】

- ・ご協賛金額は、1口5万円よりとさせていただきます。
- ・ご協賛のお申込みにつきましては、下記専用フォームからお申込みください。
<https://www.kwp.co.jp/belive/sponsorsip form/form.html>
- ・ご協賛いただきますと、下記のとおり特典がございますのでご検討ください。
- ・ご協賛の対象期間は、お申込日から令和5年度末(令和6年3月31日)までとなります。

●特典

- ① 会場アナウンス
プレゼンテーションイベント当日の会場アナウンスで協賛企業様名を告知。
- ② スライド掲載
プレゼンテーション・サブイベント時のスライドに協賛企業様名を表示。
- ③ 当日パンフレット掲載
プレゼンテーション・サブイベント時に使用するパンフレットに協賛企業様名を掲載。
- ④ 招待席
プレゼンテーションイベント時に協賛企業様に観覧用の席を用意。
- ⑤ BeLive の公式 Web サイトヘログマークを掲載
BeLive の公式 Web サイトに協賛企業様ロゴマークを掲載。

【振込先】

・中国銀行 岡山南支店(店番号:111) 普通預金 2580530 ビーリーブジツコウイインカイ

以上

〔お問い合わせ先〕〒700-0942

岡山市南区豊成 3-18-7 (株) ^{アイ}i プランニング ^{コウワ}KOHWA 内
BeLive(ビーリーブ)実行委員会 事務局 担当 中谷・坂越
TEL:086-264-5888 FAX:086-262-1525
HP:<https://www.kwp.co.jp/belive/>
E-mail:belive@kwp.co.jp

「第4回 BeLive(ビーリーブ)」プロジェクト 実施内容

□ 事業名称 「第4回 BeLive」プロジェクト

□ 開催趣旨

「BeLive」は、高校生の持つ柔軟な発想と岡山に根差す企業・団体の力を掛け合わせたSDGsの取組・発表を通じ、岡山の新しい未来を創造するプロジェクトです。

私ども BeLive 実行委員会は、地域の持続可能な社会の実現を目指し、県内の高校生による「SDGs」への取組を応援します。行政や企業関係者等の前で発表する機会を提供することを通じて、高校生と行政、企業の連携を深め、地域の「SDGs」活動をより活性化させます。取組は、地元への愛着や関心を高めることや、企業情報を知ることによって県内就職を考えることの一助となります。さらに、高校生の自由で柔軟な発想に触れることで、企業にとっても新たな視点を得る機会となることを期待します。

□ 第4回 BeLive プレゼンテーションイベント

- 日 時 : 令和6年2月3日(土) 10:00 ~ 16:00 (受付:10:15~) ※予定
- 場 所 : さん太ホール(岡山市北区柳町2-1-1 山陽新聞社)
- 内 容 : 県下高校生によるSDGsに関する取組発表・表彰

【令和5年度 実施予定サブイベント】※名称や日時等、仮予定のものもございます。

○高校教員×企業 キックオフミーティング (令和5年5月20日)

高校教員と企業関係者によるディスカッション、交流の実施

○高校生×企業 交流イベント① (令和5年7~8月頃仮予定)

高校生と企業関係者によるワークショップ、交流の実施

○おかやまSDGsフェア 出展 (令和5年8月2日~3日)

BeLive プロジェクトの周知・広報の機会として参加

○高校生×企業 交流イベント② (令和5年11月頃仮予定)

高校生と企業関係者によるディスカッション、交流の実施

□ 主催・運営

BeLive 実行委員会 (実行委員長 梶谷俊介 | 一般社団法人岡山経済同友会 代表幹事)

□ 共 催 (敬称略)

一般社団法人 岡山経済同友会

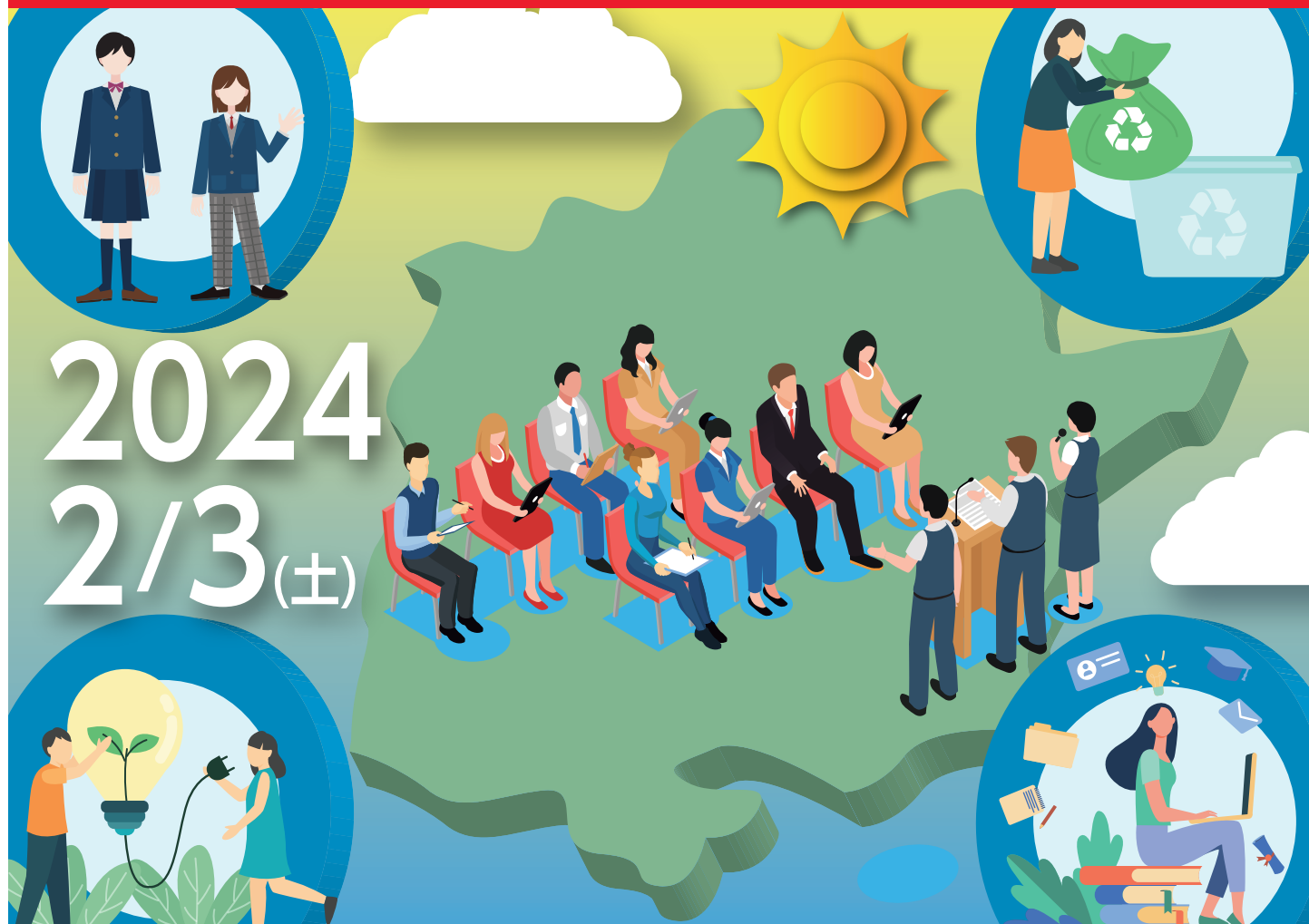
□ 後 援 (令和4年度実績・敬称略・今年度も申請依頼中)

中国財務局 岡山財務事務所、中国四国地方環境事務所、
岡山県、岡山県教育委員会、岡山県経済団体連絡協議会、
一般社団法人 岡山県商工会議所連合会、岡山県経営者協会、
岡山県中小企業団体中央会、岡山県商工会連合会、
岡山県中小企業家同友会、国立大学法人岡山大学、
大学コンソーシアム岡山、株式会社山陽新聞社、
RSK 山陽放送株式会社、OHK 岡山放送、TSC テレビせとうち、
RNC 西日本放送、KSB 瀬戸内海放送

第4回

BeLive

プレゼンテーション
イベント開催決定



BeLive プロジェクト について

「BeLive」は、高校生の持つ柔軟な発想と岡山に根差す、企業・団体の力を掛け合わせた SDGs の取組・発表を通じて、岡山の新しい未来を創造するプロジェクトです。今年度もプレゼンテーションイベントまでにサブイベントを複数開催し、高校生・教員と企業が関わり合う機会を設け、ともに SDGs に関する課題に挑むことをサポートします。

WEB サイト



日 時 : 2024 年 2 月 3 日 (土) 10:00 ~ 17:00
場 所 : さん太ホール (岡山市北区柳町 2 丁目 1 - 1)
内 容 : 高校生による SDGs に関する取組のプレゼンテーション・表彰
参加申込 : **2023 年 11 月スタート予定** (先着順、20 チーム程度)
→ 詳細については、web サイトに随時掲載いたします。

● 「BeLive」プロジェクトでは、高校生の取組に伴走するサブイベントを開催します！

- ・ 2023 年 7 月 24 日 | 高校生の取組を紹介／企業の方との交流会
- ・ 2023 年 8 月 2 ~ 3 日 | おかやま SDGs フェア出展
- ・ 2023 年 11 月頃 | 企業の方との交流会



※ 2023 年 7 月時点の予定です。変更になる場合があります。

お問い合わせは

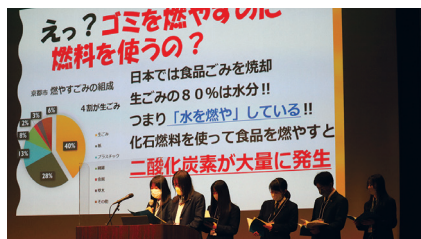
ビーリブ アイ コウワ
BeLive実行委員会事務局 (株) i プランニングKOHWA 担当 : 中谷
TEL : 086-264-5888 FAX : 086-262-1525
E-mail : belive@kwp.co.jp 受付時間 平日 9:30~17:30 (土・日・祝日 休業)

2022年度「第3回 BeLive」プロジェクト活動紹介

第3回 BeLive プレゼンテーションイベント 参加校(50音順)

岡山県立鳥城高等学校／岡山県立勝山高等学校藤山校地／岡山県立倉敷古城池高等学校
岡山県立倉敷青陵高等学校／岡山県立倉敷中央高等学校／岡山県立瀬戸南高等学校
岡山県立玉野光南高等学校／岡山県立和気閑谷高等学校／岡山高等学校／倉敷高等学校
倉敷市立精思高等学校

QRコードから、
参加校の発表動画
が見られます
ので、ぜひ一度
ご覧ください。



後援：18団体・企業（敬称略・順不同）【第3回BeLive開催時】

中国財務局 岡山財務事務所、中国四国地方環境事務所、岡山県、岡山県教育委員会、岡山県経済団体連絡協議会、
一般社団法人 岡山県商工会議所連合会、岡山県経営者協会、岡山県中小企業団体中央会、岡山県商工会連合会、
岡山県中小企業家同友会、国立大学法人岡山大学、大学コンソーシアム岡山、株式会社山陽新聞社、
RSK 山陽放送株式会社、OHK 岡山放送、TSC テレビせとうち、RNC 西日本放送、KSB 瀬戸内海放送

協賛：34団体・企業（敬称略・五十音順）【第3回BeLive開催時】

RSK 山陽放送株式会社、オーエムグループ、株式会社大本組 岡山支店、株式会社オーリス、岡山ガス株式会社、
一般社団法人岡山経済同友会、株式会社岡山コンベンションセンター、岡山トヨタ自動車株式会社、
かも川手延素麺株式会社、関西プラスチック工業株式会社、株式会社研美社、株式会社廣榮堂、コンケングループ、
さんもく工業株式会社、山陽学園大学、株式会社山陽新聞社、株式会社瀬戸内海放送、大和リース株式会社 岡山支店、
株式会社中国銀行、株式会社中電工 岡山統括支社、帝人ナカシマメディカル株式会社、株式会社デンショク、
株式会社トヨタレンタリース岡山、ナカシマホールディングス株式会社、ネットトヨタ岡山株式会社、
野村證券株式会社、服部興業株式会社、株式会社ヒカリホールディングス、平林金属株式会社、
株式会社フジワラテクノアート、ブライダル三松、株式会社丸五、株式会社メレック、株式会社iプランニング KOHWA

サブイベント紹介

プレゼンテーションイベントの開催までに、高校生の活動支援の一環として、
複数回のイベントの開催を通じ、高校生と企業が関わりあう機会を設けました。

○ キックオフイベント（令和4年5月28日開催）

高校生と企業の大人とが、「地域課題」に関するディスカッションを実施
https://www.kwp.co.jp/belive/third_event_kickoff.html

○ “探究”活動サポートイベント（令和4年8月17日開催）

高校生に向け、企業のSDGsへの取組をプレゼン、企業と高校生の交流を実施
https://www.kwp.co.jp/belive/info/inquiry_event_0826.html

○ 高校教員×企業 交流イベント（令和4年12月9日開催）

高校教員と企業人とが「協働に関する課題」についてディスカッションを実施
https://www.kwp.co.jp/belive/info/alternating_current_event_221209.html



■主催／BeLive実行委員会 実行委員長 梶谷 俊介（一般社団法人 岡山経済同友会）

私たちは BeLive「岡山から SDGs 持続可能な未来を創る」を応援しています

このチラシは環境に配慮した用紙を使用しています。